

令和5年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果

帯広市立愛国小学校

本年度の「全国体力・運動能力、運動習慣等調査(第5学年)」の結果から、本校の児童の傾向についてお知らせします。

	新体力テスト種目	体力要素
①	握力	筋力
②	上体起こし	筋持久力
③	長座体前屈	柔軟性
④	反復横とび	敏捷性
⑤	20m シャトルラン	持久力
⑥	50m 走	走力
⑦	立ち幅とび	瞬発力
⑧	ソフトボール投げ	巧緻性・投力

〈実技に関する調査〉

- 握力は、男女ともに全国平均より低い傾向にあります。
- 長座体前屈、50m走、上体起こしは、全国平均を上回る結果となりました。

〈児童質問紙〉

- 「1日の睡眠時間」は、7時間以上8時間未満、8時間以上9時間未満と回答しており、規則正しい生活習慣が定着していることがうかがえます。
- 朝食を食べない日もあるようです。ご家庭におかれましても、引き続き、「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣の大切さを伝えていきます。
- 全員が「運動が好き」「運動は大切」「中学校で授業以外でも自主的に運動したい」と回答しました。その理由を「新しいスポーツに取り組んでみたいから」「体を動かすことが好きだから」「健康に生活できるようになるから」としており、運動に対する意欲が高いことがわかりました。
- 1週間の総運動時間(体育の授業以外の運動やスポーツの時間)は、全国平均より少ない傾向があります。
- 「体育の授業で、ICTを使った学習で『できたり、わかったり』すること」が、だいたいあると回答しています。

〈今後に向けて〉

- 今年度も、「運動が好きな児童が多い」結果となりました。授業時間以外にも、日常的に運動に親しむ取組の一環として、体育館に一輪車や卓球台を常設しています。休み時間には、一輪車、卓球、バスケットボール、バドミントン、キャッチボール、サッカー等を楽しむ姿が見られます。今後も、運動量の確保、体育の授業改善等、運動能力向上に向けた環境づくりに努めます。

※本校の結果については、調査対象の学年の児童が少ないため、平均値やレーダーチャート等の表示はしておりません。他学年の新体力テストの結果等も踏まえ、全校に関わる傾向を分析し、継続・改善の取組を進めてまいります。